

A. (プログラム編②) 異文化理解セミナー プログラム一覧

プログラム・コース名		派遣国	募集定員	最少人員	滞在形態	ビザ(日本)
派遣期間(日本発着)		都市	募集要件	形態	パスポート有効(日本籍)	
異文化理解セミナー(春)		研修言語				
1	イリノイカレッジ	(英語)	アメリカ	14名	10名	ホームステイ 電子
	2024/02/03(土)～ 2024/03/03(日)	30日間	ジャクソンビル	先着	カスタム	出国日まで
2	ボストン大学	(英語)	アメリカ	30名	12名	ホームステイ 電子
	2024/02/04(日)～ 2024/03/03(日)	29日間	ボストン	先着	オープン	出国日まで
3	トロント大学	(英語)	カナダ	40名	10名	ホームステイ 電子
	2024/02/04(日)～ 2024/03/03(日)	29日間	トロント	先着	オープン	出国日+1日以上
4	ウォーリック大学	(英語)	イギリス	30名	20名	ホームステイ 不要
	2024/02/03(土)～ 2024/03/04(月)	31日間	コベントリー	先着	カスタム	出国日まで

「異文化理解セミナー」のメルボルン大学(オーストラリア)コース及びビクトリア大学ウェリントン(ニュージーランド)コースは、2023年度の募集はありません。

B. 応募方法と応募にあたっての注意事項

(1) 応募方法

【応募方法】 オンライン応募フォーム

※応募書類等の詳細は「(2) 応募にあたっての注意事項」、「(3) 必要書類の準備」にて確認してください。
 応募期間内に以下 URL または QR コードからご応募ください。

[【オンライン応募フォーム】](https://cw.ritsumeai.ac.jp/campusweb/SVA40D0.html?key=LNG20230929091647910819852) ←リンクはこちら

※直接入力用 URL アドレス(改行せず入力)

https://cw.ritsumeai.ac.jp/campusweb/
 SVA40D0.html?key=LNG
 20230929091647910819852



※オンライン応募フォームは、応募開始と同時にご確認いただけるようになります。
 次頁にて応募フォームのプレビュー画面をご確認いただけます。

【応募期間】 **2023年10月10日(火)12:30 ~ 10月16日(月)17:00 厳守**

【受付方法】 **応募先着順(本募集要項記載の複数コースへの併願応募はできません。)**

※募集状況に応じて、2次募集を実施することがあります。

(2次募集の応募期間(予定):2023年10月19日(木)12:30 ~ 10月25日(水)17:00 締切)

(2) 応募にあたっての注意事項

※応募フォームにアクセスする際に、RAINBOW-ID とパスワードが必要です。

オンラインの不具合等による応募の遅延が理由であっても、上記応募期間最終日締切以降の受付はいたしません。
 最終日はアクセスが集中する可能性がありますので、時間に余裕をもって、応募するようにしてください。
 なお、締切以降はオンライン応募フォームにアクセスできませんのでご注意ください。

※応募にあたっては、パソコンの利用を推奨します。

mac の場合は、Safari ではなく Chrome を利用してください。

CAMPUS WEB の推奨環境以外での端末や OS やブラウザ(LINE ブラウザなど)を使用するとエラーが発生する場合があります。推奨環境は[こちら](#)から確認してください。

【推奨環境 QR コード】



※応募先着順コースは、応募者数が募集定員に達した時点で受付が締め切られます。

※応募は1回限りとなりますので、応募後の取り消し、修正は出来ません。

必要事項に不備がないか、応募前に必ず確認してください。

※応募完了次第、学内メールに応募受付完了メールが届きますので、必ずご確認ください。

メールが届いていない場合は受付が完了していません。万が一、締切までに書類提出を行ったにも関わらず、メールが届いていない場合は、以下の期日までに必ず留学サポートデスクにご連絡ください。

いかなる事情であっても、それ以降の問い合わせは一切受け付けません。

応募受付完了メール未着の問い合わせ期日:2023年10月16日(月)17:30

(3) 必要書類の準備

応募に必要な書類は、特にありません。

参加が決定してから、パスポートの提出や参加に必要な手続きがありますので、詳しくは各種ガイダンスにてお知らせします。あらかじめ本募集要項「C. プログラム情報」の各コースに記載の「参加手続きについて」をご確認ください。

【オンライン応募フォームのプレビュー画面】

(実際の応募フォーム画面とは、レイアウト等一部異なる場合がございます。)

※応募申請後の修正(再提出)はできませんので、入力内容をよく確認のうえ申し込んでください。

申請者情報① (大学に登録されている情報が表示されます)

RAINBOWユーザID / RAINBOW USER ID

氏名(カナ) / Name(Furigana)

氏名 / Name

氏名(英字) / Name (Alphabet)

生年月日 / Date of Birth

性別区分 / Gender

電子メールアドレス / Email Address

学生証番号 / Student ID Number

所属部院 / College Type

所属学部 / College

所属学科 / Department

所属専攻 / Major Course

回生区分 / Grade Year

外国人留学生区分 / International Student Type

キャンパス名 / Campus

申請者情報② (本人連絡先)

入力が必要な項目です

携帯電話番号および学内メールアドレス以外で必ず確認できるメールアドレスを記入してください。

本人携帯電話番号 (ハイフン不要)

個人E-mailアドレス

Q1 外国籍を所持されている方は国籍を記入してください。日本国籍のみを所持されている方は記入不要です。

(例) アメリカ合衆国、中国

Q2 応募最終チェック

入力が必要な項目です

申込のプログラムに間違いありませんか？

- はい、申込プログラムに間違いはありません。

Q3 応募最終チェック

入力が必要な項目です

- プログラムへの応募および参加を希望するにあたり、募集要項(応募要件)「B.応募要件の確認一覧」に記載の応募要件リストのチェック項目を全て確認しました。

C. プログラム情報

1. 異文化理解セミナー イリノイカレッジ

留学の“ねらい”	グローバルな体験を通じ世界を知る
研修言語	英語
派遣先国・地域	アメリカ合衆国 イリノイ州 ジャクソンビル
派遣期間	2024年2月3日(土)～3月3日(日)

〈プログラム概要〉

語学学習と国際的視野を養う海外留学の入門的プログラムです。派遣先大学において、外国語学習、外国語による社会・文化・政治・経済・歴史事情を軸とする異文化理解に関する講義を受け、各自のテーマについてレポートにまとめるかプレゼンテーションを行います。フィールドトリップや、施設見学・地域社会との交流なども予定されています(新型コロナの影響により変更または中止となる可能性があります)。

■ 大学紹介

1829年に創立。アメリカ・イリノイ州ジャクソンビルに位置し、リベラルアーツ(一般教養)を中心とした教育内容は、全米でも高く評価されています。

■ 学びについて

プログラム中、ホームステイとイリノイカレッジの寮の両方の生活を体験し、様々な人たちと英語を使ってコミュニケーションを図ります。寮では、参加者ごとに Host student (バディ) が付き、生活面や英語学習をサポートしてくれます。American Culture and Society という授業を受講し、アメリカの歴史や文化を英語で学び、レポートの作成やプレゼンテーション、ディスカッションを行います。また、日本紹介イベント等を通じて様々な人と交流します。

イリノイカレッジ

滞在形態	ホームステイと寮 ※1
引率教職員の有無	なし
授業クラスの編成	立命館大学生のみで編成
プログラム期間中の学籍	留学期間中に学籍の異動はありません。
成績評価・単位取得	本学開講科目:2023 年度冬集中科目(受講登録上限外)
シラバス	manaba+R からシラバス検索してください。 ※キーワードに協定校名を入れるとヒットしやすくなります。
プログラム参加費用	<p>● ① 77 万円～ ② 82 万円程度</p> <p>参加人員、燃油サーチャージ等の不確定要素の為、費用が変動します。</p> <p>① は、募集定員の参加により、9 月現在の情報で算出した費用、</p> <p>② は、最少人数に近い参加者数で、燃油サーチャージの上昇などがある程度見込んだ費用です。</p> <p>※ 予測を超えて変動があった場合、上記の範囲を超える場合があります。</p> <p>※ 合格者ガイダンスで、応募人数に応じてある程度精査された費用を、渡航前ガイダンスで、確定の燃油サーチャージなどで最終の参加費用をお伝えします。</p> <p>※ <u>原則、参加者全員が利用でき、返済不要の奨学金・奨励金の支給により、ご負担は上記から実質 13 万円軽減されます。</u></p> <p>[参加費用に含まれるもの]</p> <p>・実習費 ・航空運賃 ・宿泊費 ・ESTA 取得費用 ・フィールドトリップ費 ・食費(ホームステイ:3 食ホストファミリー提供、寮:カフェテリアにて 3 食提供) ・危機管理費 等</p> <p>[参加費用に含まれないもの]</p> <p>・海外旅行保険料 ・パスポート取得に関わる費用 ・留学に必要な予防接種費用 ・抗体検査費用 ・証明書発行費用 ・派遣先での個人行動費 ・日本国内の交通費 ・現地通学交通費(ホームステイ先によって交通費がかかる場合があります) ・現地プログラム、フィールドワーク中に必要な個別の交通費・食費 など ・オプションのフィールドトリップや個別に行動をした場合の費用・新型コロナに関わって別途発生する費用(PCR 検査・滞在費用他) 等</p> <p>【注意】</p> <p>立命館大学の海外留学プログラムに参加するには、プログラム参加費用に加えて、留学期間中でも、立命館大学の「学費」を所定の期日までに納入する必要があります。</p>
奨学金	<p>●立命館大学海外留学チャレンジ奨学金(以下、チャレンジ奨学金)</p> <p>●ポストコロナ期の海外留学を応援する緊急経済支援(2023 年度のみ)</p>
募集人数	14 名
参加手続きについて	<p>参加手続きについては、参加者として決定した方に各種ガイダンスにて詳細をご案内します。</p> <p>※予防接種について</p> <p>イリノイカレッジの規定により、事前に定められた予防接種(ムンプス・麻疹・風疹・Tdap・髄膜炎菌)、結核に関わる検査結果(胸部X線検査)等が必要です。また、コロナウイルス・インフルエンザワクチンの接種が強く推奨されています(コロナウイルス・インフルエンザワクチンについては、規定が「必須」から「強く推奨」に緩和されました)。</p>
その他	<p>※1 新型コロナウイルスの影響により滞在形態が変更となる場合があります。また、現地ではホームステイの需要がひっ迫しています。ホストファミリー宅などでは、複数人で1部屋を共有したり、他大学の学生らが滞在している場合があります。</p> <p>※ 2019 年度以前の入学生で、産業社会学部英語副専攻コース履修者は、本プログラム参加により取得する単位を当該の副専攻科目として、読み替えられる場合があります。詳細は合格者ガイダンスでお知らせします。なお、この取り扱いは2020 年度以降の入学生は除きますので、ご注意ください。</p>

2. 異文化理解セミナー ボストン大学

留学の“ねらい”	グローバルな体験を通じ世界を知る
研修言語	英語
派遣先国・地域	アメリカ合衆国 マサチューセッツ州 ボストン
派遣期間	2024年2月4日(日)～3月3日(日)

〈プログラム概要〉

語学学習と国際的視野を養う海外留学の入門的プログラムです。派遣先大学において、外国語学習、外国語による社会・文化・政治・経済・歴史事情を軸とする異文化理解に関する講義を受け、各自のテーマについてレポートにまとめ、プレゼンテーションを行います。フィールドトリップも実施し、施設見学・地域社会との交流なども予定されています(新型コロナウイルスの影響により変更または中止となる可能性があります)。

■ 大学紹介


アメリカ・マサチューセッツ州にある国内で4番目に大きい私立総合大学。人文・教育・経営・工学・自然科学の分野に250以上の専攻・副専攻があり、著名な教授陣が教鞭をとっています。付属英語教育機関であるCELOP (Center for English Language and Orientation Programs) は多くの実績を有し、その質とレベルの高さはボストンでも有数です。

■ 学びについて

アメリカの家庭にホームステイすることにより、アメリカの文化や習慣を体験し、英語によるコミュニケーション能力とアカデミックスキルの向上を目指します。米国でも有数の学園都市ボストンで学習しながら、米国文化・社会への認識を深め、国際的視野を広げます。ボストン美術館などへのフィールドトリップや、日本語などの他言語を学ぶ学生との交流も企画されています。米国の大学の授業を体験し、今後の海外留学の足がかりとなる学習技法を修得します。

滞在形態	ホームステイ ※1
引率教職員の有無	なし
授業クラスの編成	他の留学生(日本人含む)と合同で、レベル別にクラス編成 ※2
プログラム期間中の学籍	留学期間中に学籍の異動はありません。
成績評価・単位取得	本学開講科目:2023年度冬集中科目(受講登録上限外)
シラバス	manaba+R からシラバス検索してください。 ※キーワードに協定校名を入れるとヒットしやすくなります。
プログラム参加費用	<p>● ① 99万円～ ② 101万円程度</p> <p>参加人員、燃油サーチャージ等の不確定要素の為、費用が変動します。</p> <p>① は、募集定員の参加により、9月現在の情報で算出した費用、</p> <p>② は、最少人数に近い参加者数で、燃油サーチャージの上昇などがある程度見込んだ費用です。</p> <p>※ 予測を超えて変動があった場合、上記の範囲を超える場合があります。</p> <p>※ 合格者ガイダンスで、応募人数に応じてある程度精査された費用を、渡航前ガイダンスで、確定の燃油サーチャージなどで最終の参加費用をお伝えします。</p> <p>※ <u>原則、参加者全員が利用でき、返済不要の奨学金・奨励金の支給により、ご負担は上記から実質13万円軽減されます。</u></p>

ボストン大学

プログラム参加費用 つづき	<p>[参加費用に含まれるもの]</p> <p>・実習費 ・航空運賃 ・宿泊費 ・ESTA 取得費用 ・フィールドトリップ費 ・食費(平日朝・夕 2 食、休日 3 食ホストファミリー提供) ・危機管理費 等</p> <p>[参加費用に含まれないもの]</p> <p>・海外旅行保険料 ・パスポート取得に関わる費用 ・留学に必要な予防接種費用、抗体検査費用、証明書発行費用 ・派遣先での個人行動費 ・教科書代 ・平日の昼食代 ・日本国内の交通費 ・現地通学交通費(ホームステイ先によって交通費がかかる場合があります) ・現地プログラム、フィールドワーク中に必要な個別の交通費・食費など ・オプションのフィールドトリップや個別に行動をした場合の費用 ・新型コロナに関わって別途発生する費用(PCR 検査・滞在費用他) 等</p> <p>【注意】</p> <p>立命館大学の海外留学プログラムに参加するには、プログラム参加費用に加えて、留学期間中でも、立命館大学の「学費」を所定の期日までに納入する必要があります。</p>
奨学金	<ul style="list-style-type: none"> ●立命館大学海外留学チャレンジ奨学金(以下、チャレンジ奨学金) ●ポストコロナ期の海外留学を応援する緊急経済支援(2023 年度のみ)
募集人数	30 名
参加手続きについて	<p>参加手続きについては、参加者として決定した方に各種ガイダンスにて詳細をご案内します。</p> <p>※予防接種について</p> <p>アメリカ・マサチューセッツ州の州法により定められた事前に接種が必要な予防接種があります(B 型肝炎、麻疹、風疹、ムンプス、水痘、髄膜炎、輸入ワクチンの Tdap 等)。予防接種ガイダンスまでに、母子手帳等のこれまでの予防接種の記録が分かるものを準備してください。また、予防接種ガイダンス時には母子手帳等の原本を必ず持参してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11 月下旬~12 月上旬に保健センターで予防接種・罹患歴の確認と必要時抗体検査(血液検査)を実施します。 ・詳細・保健センターの予約は予防接種ガイダンスで行います。 ・各種ワクチンの接種スケジュールは保健センター受診時に相談して決定します。 ・ワクチン・検査等の費用は参加費に含まれません。 <p>ワクチン接種費用等については、保健センターHP を右記の QR コードから、各自で確認してください。</p> <div data-bbox="1276 1429 1417 1563" style="text-align: right;">  </div> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナワクチンの接種は必須ではありませんが、ボストン大学より接種を「強く推奨」されています。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ※1 新型コロナウイルスの影響により滞在形態が変更となる場合があります。また、現地ではホームステイの需要がひっ迫しています。ホストファミリー宅などでは、複数人で1部屋を共有したり、他大学の学生らが滞在している場合があります。 ※2 他国からの留学生の割合は年度や状況に応じて変わります。クラスによっては日本人が多くを占める可能性もあります。 ※ 2019 年度以前の入学生で、産業社会学部英語副専攻コース履修は、本プログラム参加により取得する単位を当該の副専攻科目として、読み替えられる場合があります。詳細は合格者ガイダンスでお知らせします。なお、この取り扱いは2020 年度以降の入学生は除きますので、ご注意ください。

3. 異文化理解セミナー トロント大学

留学の“ねらい”	グローバルな体験を通じ世界を知る
研修言語	英語
派遣先国・地域	カナダ オンタリオ州 トロント
派遣期間	2024年2月4日(日)～3月3日(日)

〈プログラム概要〉

語学学習と国際的視野を養う海外留学の入門的プログラムです。派遣先大学において、外国語学習、外国語による社会・文化・政治・経済・歴史事情を軸とする異文化理解に関する講義を受け、各自のテーマについてレポートにまとめ、プレゼンテーションを行います。フィールドトリップも実施し、施設見学・地域社会との交流なども予定されています(新型コロナウイルスの影響により変更または中止となる可能性があります)。

■ 大学紹介

1850年に設置されたトロントにある州立大学。世界大学ランキングトップ20に入るカナダナンバー1の名門の総合大学で、カナダ最古・最大の大学です。東アジア研究が盛んな大学としても知られており、東アジア各国の大学と積極的に交流しています。クイーンズ公園周辺に位置するキャンパスの敷地内には、美術館、遺跡、博物館、歴史的な建造物があります。

■ 学びについて

トロント大学 School of Continuing Studies が開講する英語コースを履修しながら、カナダの文化・歴史・社会について学びます。1日4時間の英語学習では、日常で目にするニュース、テレビ番組やインタビューなどを教材にして、主に会話とリスニング力の向上をはかります。多様な文化が共存するトロントで、現地に住む人々との交流を図りながら、生きた英語を身につける事が期待できます。

トロント大学

滞在形態	ホームステイ ※1
引率教職員の有無	なし
授業クラスの編成	立命館大学学生と他の留学生(日本人含む)との合同クラス ※2
プログラム期間中の学籍	留学期間中に学籍の異動はありません。
成績評価・単位取得	本学開講科目:2023 年度冬集中科目(受講登録上限外)
シラバス	manaba+R からシラバス検索してください。 ※キーワードに協定校名を入れるとヒットしやすくなります。
プログラム参加費用	<p>● ① 71 万円～ ② 78 万円程度</p> <p>参加人員、燃油サーチャージ等の不確定要素の為、費用が変動します。 ① は、募集定員の参加により、9 月現在の情報で算出した費用、 ② は、最少人数に近い参加者数で、燃油サーチャージの上昇などがある程度見込んだ費用です。 ※ 予測を超えて変動があった場合、上記の範囲を超える場合があります。 ※ 合格者ガイダンスで、応募人数に応じてある程度精査された費用を、渡航前ガイダンスで、 確定の燃油サーチャージなどで最終の参加費用をお伝えします。 ※ <u>原則、参加者全員が利用でき、返済不要の奨学金・奨励金の支給により、 ご負担は上記から実質 13 万円軽減されます。</u></p> <p>[参加費用に含まれるもの] ・実習費 ・航空運賃 ・宿泊費 ・eTA 取得費用 ・フィールドトリップ費 ・食費(ホームステイ: 3 食ホストファミリー提供) ・危機管理費 等</p> <p>[参加費用に含まれないもの] ・海外旅行保険料 ・パスポート取得に関わる費用 ・留学に必要な予防接種費用 ・抗体検査 費用 ・証明書発行費用 ・派遣先での個人行動費 ・日本国内の交通費 ・現地通学交通費 (ホームステイ先によって交通費がかかる場合があります) ・現地プログラム、フィールドワー ク中に必要な個別の交通費・食費など ・オプションのフィールドトリップや個別に行動をした 場合の費用 ・新型コロナに関わって別途発生する費用(PCR 検査・滞在費用他) 等</p> <p>【注意】 立命館大学の海外留学プログラムに参加するには、プログラム参加費用に加えて、留学期間 中でも、立命館大学の「学費」を所定の期日までに納入する必要があります。</p>
奨学金	<p>●立命館大学海外留学チャレンジ奨学金(以下、チャレンジ奨学金)</p> <p>●ポストコロナ期の海外留学を応援する緊急経済支援(2023 年度のみ)</p>
募集人数	40 名
参加手続きについて	参加手続きについては、参加者として決定した方に各種ガイダンスにて詳細をご案内します。
その他	<p>※1 新型コロナウイルスの影響により滞在形態が変更となる場合があります。また、現地では ホームステイの需要がひっ迫しています。ホストファミリー宅などでは、複数人で1部屋を 共有したり、他大学の学生らが滞在している場合があります。</p> <p>※2 他国からの留学生の割合は年度や状況に応じて変わります。クラスによっては日本人が 多くを占める可能性もあります。</p> <p>※ 2019 年度以前の入学生で、産業社会学部英語副専攻コース履修者は、 本プログラム参加により取得する単位を当該の副専攻科目として、 読み替えられる場合があります。詳細は合格者ガイダンスでお知らせします。 なお、この取り扱いは2020 年度以降の入学生は除きますので、ご注意ください。</p>

4. 異文化理解セミナー ウォーリック大学

留学の“ねらい”	グローバルな体験を通じ世界を知る
研修言語	英語
派遣先国・地域	イギリス ウェスト・ミッドランズ州 コベントリー
派遣期間	2024年2月3日(土)～3月4日(月)

〈プログラム概要〉

語学学習と国際的視野を養う海外留学の入門的プログラムです。派遣先大学において、外国語学習、外国語による社会・文化・政治・経済・歴史事情を軸とする異文化理解に関する講義を受け、各自のテーマについてレポートにまとめ、プレゼンテーションを行います。フィールドトリップも実施し、施設見学・地域社会との交流なども予定されています(新型コロナの影響により変更または中止となる可能性があります)。

■ 大学紹介

1965年に創立。ロンドンの北西に位置し、約23,000人の学生が文学、教育学、社会科学、工学・自然科学等を学んでいます。伝統的な学問観にとらわれず、国立大学であるにも関わらず、新しい分野の学部・学科を数多く設置しています。

■ 学びについて

発音練習などに加え、ディスカッションやイギリスの文化・音楽・歴史などの学習を通してコミュニケーションスキル、プレゼンテーションスキルを学びます。また、テーマに沿ってリサーチを行い、プレゼンテーションを行います。日本語を学ぶ現地の学生との交流も予定されています。

ウォーリック大学

滞在形態	ホームステイ ※1
引率教職員の有無	なし
授業クラスの編成	立命館大学学生のみで編成
プログラム期間中の学籍	留学期間中に学籍の異動はありません。
成績評価・単位取得	本学開講科目:2023 年度冬集中科目(受講登録上限外)
シラバス	manaba+R からシラバス検索してください。 ※キーワードに協定校名を入れるとヒットしやすくなります。
プログラム参加費用	<p>● ① 75 万円～ ② 77 万円程度</p> <p>参加人員、燃油サーチャージ等の不確定要素の為、費用が変動します。</p> <p>① は、募集定員の参加により、9 月現在の情報で算出した費用、 ② は、最少人数に近い参加者数で、燃油サーチャージの上昇などがある程度見込んだ費用です。</p> <p>※ 予測を超えて変動があった場合、上記の範囲を超える場合があります。</p> <p>※ 合格者ガイダンスで、応募人数に応じてある程度精査された費用を、渡航前ガイダンスで、 確定の燃油サーチャージなどで最終の参加費用をお伝えします。</p> <p>※ <u>原則、参加者全員が利用でき、返済不要の奨学金・奨励金の支給により、 ご負担は上記から実質 13 万円軽減されます。</u></p> <p>[参加費用に含まれるもの] ・実習費 ・航空運賃 ・宿泊費 ・フィールドトリップ費 ・食費(平日朝・夕 2 食 ・休日 3 食ホ ストファミリー提供) ・危機管理費 等</p> <p>[参加費用に含まれないもの] ・海外旅行保険料 ・パスポート取得に関わる費用 ・留学に必要な予防接種費用 ・抗体検査 費用 ・証明書発行費用 ・派遣先での個人行動費 ・日本国内の交通費 ・現地通学交通費 (ホームステイ先によって交通費がかかる場合があります) ・現地プログラム、フィールドワー ク中に必要な個別の交通費・食費など ・オプションのフィールドトリップや個別に行動をした 場合の費用 ・新型コロナに関わって別途発生する費用(PCR 検査・滞在費用他) 等</p> <p>【注意】 立命館大学の海外留学プログラムに参加するには、プログラム参加費用に加えて、留学期間 中でも、立命館大学の「学費」を所定の期日までに納入する必要があります。</p>
奨学金	<p>●立命館大学海外留学チャレンジ奨学金(以下、チャレンジ奨学金)</p> <p>●ポストコロナ期の海外留学を応援する緊急経済支援(2023 年度のみ)</p>
募集人数	30 名
参加手続きについて	参加手続きについては、参加者として決定した方に各種ガイダンスにて詳細をご案内します。
その他	<p>※1 新型コロナウィルスの影響により滞在形態が変更となる場合があります。また、現地では ホームステイの需要がひっ迫しています。ホストファミリー宅などでは、複数人で1部屋を 共有したり、他大学の学生らが滞在している場合があります。</p> <p>※ 2019 年度以前の入学生で、産業社会学部英語副専攻コース履修者 は、本プログラム参加により取得する単位を当該の副専攻科目として、 読み替えられる場合があります。詳細は合格者ガイダンスでお知らせ します。なお、この取り扱いは2020 年度以降の入学生は除きますので、 ご注意ください。</p>